

# スクリーンロック リムーバー

この商品はスクリーンロックにて接着したスクリーンを剥離後、アルミ枠に付着したスクリーンロック及び併用されたクロロペン系接着剤を剥離させる為に開発された商品です。

従来メチルシアノアクリレートを溶かすには労働安全衛生法、P R T R法、化審法の指定化学物質、化管法の指定化学物質、消防法（第2石油類）など様々な法律に抵触し、発がん性の可能性もあると言われるDMF（N，Nジメチルホルムアミド）が唯一溶剤として接着剤メーカーから提唱されていました。それすら十分な溶解力は無く、溶解に時間が必要でした。

そこで㈱アルファは短時間に溶解が出来、上記の様な法規に触れない安全なリムーバーは出来ないものかと日夜研究を重ねてまいりました。その結果生まれたのがスクリーンロックリムーバーです。

スクリーンロックリムーバーは嫌な臭気も少なく、また低粘度でディッピングにより塗布作業を効率化出来ます。また、液温のコントロールにより短時間で接着剤が除去できるように設計されております。

## 4大メリット

下記の内容によりコストダウンと品質向上、作業環境の改善を実現出来ます。

1. 従来のグラインダーかけ作業が不要になり、女性でも容易に出来る安全で簡単な軽作業となります。
2. アルミ枠を削らないので、枠の更新が全く不要になります。
3. アルミ枠を削らないので、面精度が落ちず、それに起因する接着力のバラツキや低下が起こり難く安定した接着が可能になります。
4. グラインダー作業が不要になることで、騒音や粉塵が無くなり作業環境を改善する事が出来ます。

### 取り扱い上の注意

- 換気の良い場所でご使用下さい。
- 作業の際は適切な保護具を着用して下さい。
- 吸湿性がありますので、容器は密閉して冷暗所に保管して下さい。

## 性 状

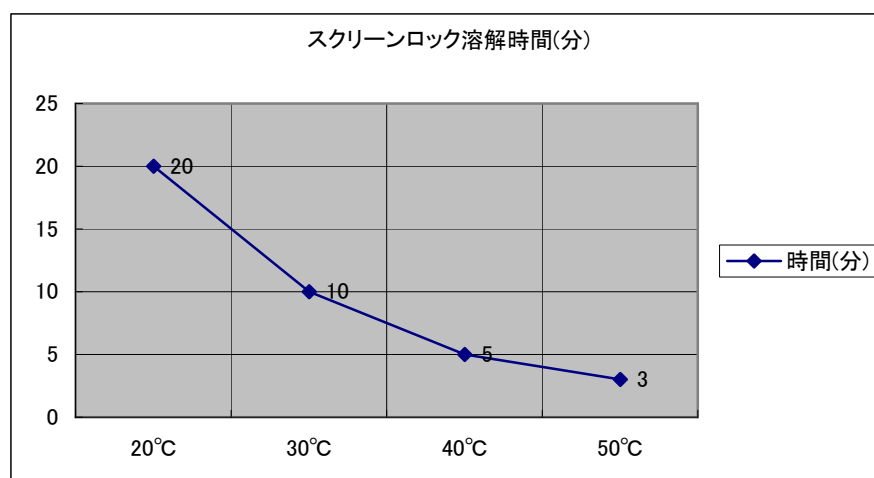
項目	データ	詳 細
色	微黄色透明	
粘度	1～2 m P a ・ s	
沸点	204℃	
引火点	98.3℃	
ph	8.2	
適応法令	消防法	危険物第4類引火性液体第3石油類水溶性液体 (指定数量 4000 リットル)
	P R T R法	非該当
	化学物質管理促進法	非該当
	毒物及び劇物取締法	非該当
	労働安全衛生法	非該当

\*危険物としての消防法適応は少量危険物として指定数量の1/5以上の場合です。

## 使 用 方 法

1. スクリーンを剥がします。
2. スクリーンロックリムーバーとスペーサーを入れた加熱溶解槽に接着面を下にして枠を浸漬します。
3. 規定時間（設定温度により5分～20分程度）そのまま放置。
4. 浸漬から取り出し斜めにして液を切ります。
5. 亀の子タワシにて研磨溝に沿ってブラッシングします。
6. スクリーンロックリムーバーと接着剤をスパチュラやヘラにて綺麗にかき取ります。
7. ウェスにて残ったリムーバーを研磨溝に沿って綺麗に拭き取ります。
8. 接着面が完全に乾いてから接着作業を行って下さい。

(研磨溝の深さや枠の面精度による接着層の厚さに大きく影響を受けますので、下記データを参考に溶解条件を設定し確認の上ご使用下さい。)



(テストピース及びスクリーンロックリムーバーが規定の温度になってからの溶解時間)